

2026年の幕開けです。目標をもつことを大切に

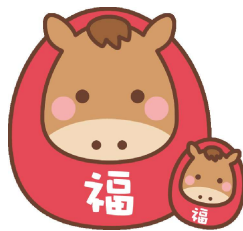
石川県能登地方を震源とする震度7の強い地震が発生してから、2年が経ちました。また、先日6日には、島根県東部で震度5弱の地震が発生し、小郡市も震度2の揺れが起きました。

災害はいつ起きてもおかしくないのはわかっています。それでも「正月になぜ」と思わずにはいられませんでした。私たちに何ができるのかを、改めて考えさせられたお正月でした。震災に遭われたみなさんが安心して生活できるよう、1日でも早い復旧・復興を願っています。

さて、新年の始まりは、誰にとっても物事の取組への新たな期待とともに、挑戦への意欲を高めてくれます。それだけに、今年一年どのような自分でありたいか、そのためにどのような役割を果たすべきかを自分自身でしっかりと意識することが大切です。「わからなかったことが理解できてよかった」という自らの活動の成果を実感するためには、目標をもち、その実現に向けて力一杯取り組む過程が大きくかわります。

学ぶことは、まねることと言われますように、学ぶ環境にお手本となる存在は欠かせません。それだけに、身近な存在である大人は、よきお手本としての役割が求められます。

教育は、「共育」であり、「鏡育」でもあります。私たちが一人の大人として、教師として鏡たる子どものめざす姿であることを意識し、目標をもって前向きに取り組む姿を示すことで、その役割を果たしていきたいと考えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



後期後半は、「新しい学年の0学期」です

まずは、6年生。6年生は、中学校に向けての0学期です。中学校という新しい環境の中で、自分の人生を一步進めることになります。大原小で身につけた「チャレンジ みんなで学ぶ やりとげる」の力をさらに磨きをかけてください。

次に、5年生。6年生からバトンを引き継いで、学校のリーダーになります。今の6年生のように、下級生のお手本となる行動をして、頼られるリーダーになってください。

4年生は、いよいよ学校全体のリーダーの仲間入りです。自分のことだけでなく、みんなのことも考えられる高学年になってください。

3年生。4月からは小学校6年間の後半が始まります。教わることから、下級生に教えることが増えてきます。自分の行動に責任をもつ後期にしてください。

2年生。4月から新しい勉強が始まります。理科や社会科、外国語です。今の2年生の勉強をしっかり身につけておくと、新しい勉強もスムーズに始めることができます。

そして1年生。4月から新しい1年生が入学します。小学校のことを教えてあげられるように、後期はまだ知らないことをたくさん覚えてください。

地域の方々に感謝いたします

1月2日には雪が降り、寒い年明けとなりました。天気予報では、今週は一段と寒くなるようです。そんな中、通学路(校区各所の交差点)に立って、子どもたちを見守ってくださっている地域の方々がいらっしゃいます。おかげでこれまで大きな事故もなく、安全に登校できています。ありがとうございます。